

週刊金曜日

12|20 2013

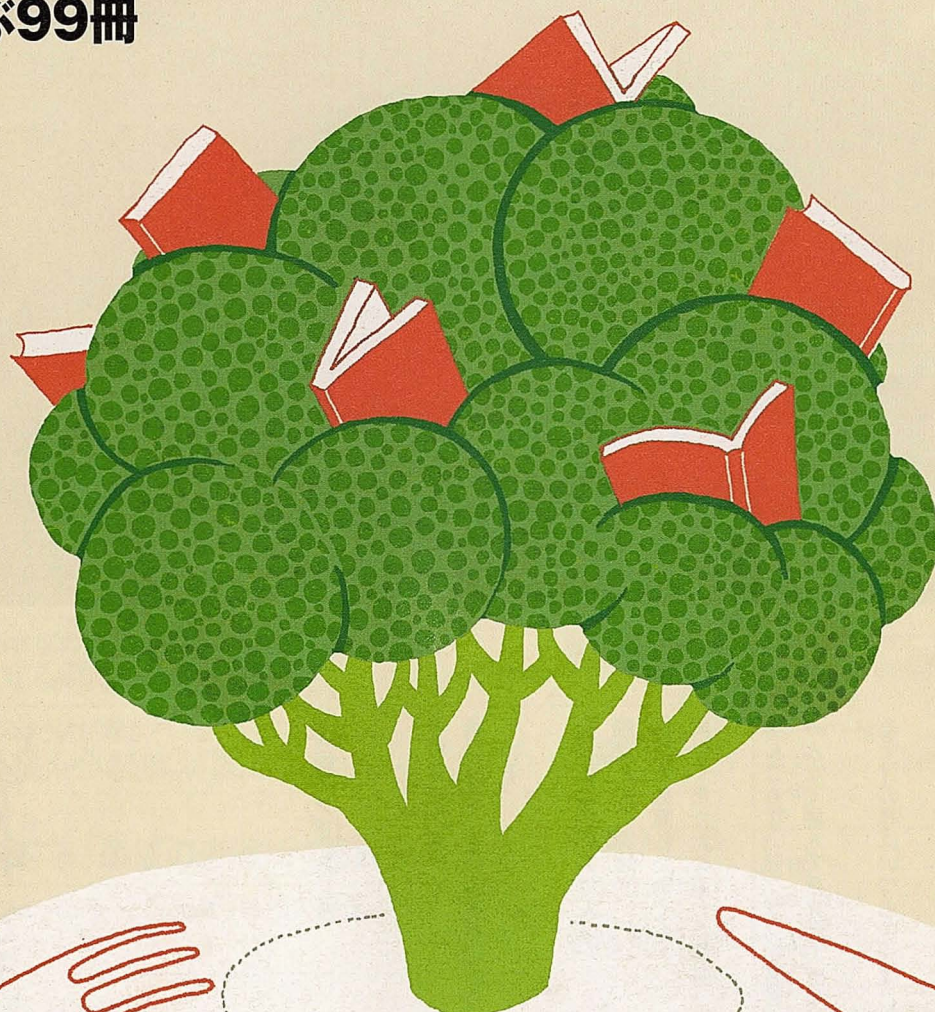
113 合併号

973号

毎週金曜日発売
定価 580円

20人が選ぶ99冊

大澤信亮
大谷ゆみこ
垣田達哉
金丸弘美
雁屋 哲
木村衣有子
久住昌之
古賀絵里子
迫川尚子
椎名 誠
世古一穂
中村和恵
なぎら健彦
阪堂千津子
廣瀬 純
ももせいづみ
やまざきようこ
弓田 亨
渡邊英彦
渡辺雄二



食を哲学する

金丸弘美

かなまる ひろみ
食環境ジャーナリスト

変わる「家ごはん」 脚光あびる農村



『ローマ法王に米を食べさせた男 過疎の村を救ったスーパー公務員は何をしたか?』は、石川県羽咋市神子原を舞台にした市職員・高野誠鮮さんの実践録。過疎、高齢化、限界集落の山間地で若者を呼び込み、あらたな経済を創りだす。一〇アールからでも農地が取得できるように特区を申請し、都会からの入村希望者を募る。村民との面接会を開き、事前に地域コミュニケーションをつくる。空き家に置いたままの仏壇の魂を位牌に移す「跋魂^{はつこん}」を僧侶に頼み、家を貸すことを容易にする。そして、山間の農業を経済的に豊かにするために米の直接販売を展開。その手段のひとつがローマ法王への米の献上だった。それが認められてブランド米が生まれる。行政の農村連携と経済を生み出す仰天ノウハウが満載。

ヨーロッパの農村部に行くとき自然景観や建物との調和の美しさに魅了される。観光客が農村を訪れ、農家に民泊し地域のワインや料理を堪能する。海外からの観光客誘致のトップはフランス。ベストテンにはドイツ、イギリス、イタリアなどが入る。理由はEUの政策「グリーン・ツーリズム」によるものだ。

『ドイツ グリーン・ツーリズム考 田園ビジネスを創出したダイナミズム』によるとグローバル社会の中で、生産重視の農業から、環境・景観へ配慮した持続型農業への転換を図り、同時に多くの予算をつけて農村部のインフラ、農家民泊などの支援を徹底して行なった結果だという。山間、農村で経済が生まれる仕組みを作ったのだ。

具体的には、生垣を作り鳥の営巣場所を作る。川の中に生き物が息する場が作られることに「環境直接支払い」などの補助金が付く。こういった支援によって美しい景観が生まれ、農村観光につながった。ドイツやフランスなどはまとまった休暇制度があるなど、農村旅行をしやす状況を生み出していることも見逃せない。

沖縄県の男性肥満者は四七都道府県トップで、二〇〜六九歳の肥満者は四五・二％。長寿日本一と言われた沖縄は、今や男性は同三〇位。心疾患や糖尿病も急増し、四〇〜五〇代の早世も増加している。車社会、ファストフードの蔓延、食生活と暮らしの激変から生活習慣病が増えているのだ。

『沖繩が長寿でなくなる日 〈食〉、〈健康〉、〈生き方〉を見つめなおす』は、長寿と言われた沖縄だからこそ顕著に出ているが、実は日本に広がる現象でもある。

『変わる家族 変わる食卓 真実に破壊されるマーケティング常識』は、さまざま家庭の朝昼、晩の食事の写真を撮り、私たち現代の食のあり方をそのまま提示する。朝ご飯が市販のか揚げとヨーグルト、親子の夕食がコンビニのおにぎりやトボトル、誕生会はテイクアウト食品、など衝撃的な事例が次々と飛び出す。

身近に簡易な食があふれる現代において、どの食材の組み合わせがいいとか伝統食とかいった常識が、すでに成り立たなくなっていることがわかる。私たちの健康維持は、そうとうな食への意識がない限り変えられそうにもない。それほど複雑に日常の食は、さまざまな既製品で満ち溢れている。

『おしゃべりな畑 やまがたの在来作物は生きた文化財 どのかの畑の片すみで part II』は、山形大学農学部を中心に農家、県、市町村、料理家、地元新聞社などの連携で、地元昔から栽培されていた野菜、根菜、果実など伝統的な食材を地域調査のうえで紹介。

山形では地元が一体になり、料理家も入ることで、地域に実際に使われ食べる取り組みが試みられ、あらたに地域の食に光をあてたことが画期的だ。豊かな食と文化が、野菜から浮かびあがる。



『ローマ法王に米を食べさせた男 過疎の村を救ったスーパー公務員は何をしたか?』
高野誠鮮＝著

講談社 1470円
ISBN978-4-06-217591-3



『ドイツ グリーン・ツーリズム考 田園ビジネスを創出したダイナミズム』
鈴江恵子＝著

東京農業大学出版会 1365円
ISBN978-4-88694-198-5



『沖繩が長寿でなくなる日 〈食〉、〈健康〉、〈生き方〉を見つめなおす』
沖繩タイムス「長寿」取材＝編

岩波書店 1890円
ISBN978-4-00-022377-5



『変わる家族 変わる食卓 真実に破壊されるマーケティング常識』
岩村暢子＝著

勁草書房 1890円
ISBN978-4-326-65278-5



『おしゃべりな畑 やまがたの在来作物は生きた文化財 どのかの畑の片すみで part II』
山形在来作物研究会＝編

山形大学出版会 1500円
ISBN978-4-903966-06-9